

文化庁「ndjc：若手映画作家育成プロジェクト2008」  
NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA  
参加作家の募集について

文化庁委託事業「ndjc：若手映画作家育成プロジェクト2008」が始まります。

このプロジェクトは、平成18年度より文化庁と映像産業振興機構（VIP0）が取り組んでいるもので、在野の優れた若手映画作家の発掘と育成を行い、本格的な映像制作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承するためのワークショップを実施すると同時に、新たな才能の発掘を目的とした作品発表の場を提供することで若手映像作家を支援し、日本映画の活性化を目指しています。18年度は8作家（うち制作実地研修参加：8作家）、19年度は18作家（うち制作実地研修参加：5作家）がプロジェクトに参加しました。

今年度も、模擬撮影を中心としたワークショップを行う予定です。時期は8月頃を予定しています。ワークショップの参加応募にあたっては、昨年度と同様、各団体からの推薦とこれまでの映像製作実績が必要となります。またワークショップ参加者の中から35ミリフィルムによる制作実地研修に進む作家を決定するため、制作実地研修で制作する作品の企画書等の提出も必要です。

現段階で予定していることは以下のとおりです。今後、プロジェクトホームページにて、参加作家の募集やワークショップのカリキュラムについて詳細を発表してまいりますので、ご確認ください。

#### 1. 応募時に必要なもの

- (1) 入選等の実績を証明するもの
- (2) これまでに製作した作品
- (3) 制作実地研修の際に制作予定の作品の企画書、脚本等

#### 2. 応募資格

- (1) 原則として日本国籍を有する者又は日本の永住資格を有する者。学生は除く。
- (2) プロ・アマ不問。ただし、過去に劇場公開された商業用長編映画の監督経験がある者、および監督予定の者は除く。
- (3) 当プロジェクト参加者は、以下のいずれかに該当することとし、応募においては、各団体からの推薦を必要とする。
  - ・映画祭等で入選等の実績がある者
  - ・商業映像等、映像製作分野での優秀な実務実績のある者

### 3. スケジュール (予定)

応募期間	平成20年6月
ワークショップ参加者発表	平成20年7月上旬
ワークショップ	平成20年7月～8月の10日間程度
制作実地研修参加者決定	平成20年8月下旬
制作実地研修	平成20年9月～平成21年1月
合評上映会	平成21年2月

#### 【当プロジェクト担当・問い合わせ先】

NPO法人映像産業振興機構 (VIPO) 志田、<sup>しらよね</sup>白米

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル8F

tel 03-3543-7532 fax 03-3543-7533

info@vipo.or.jp

<http://www.vipo-ndic.jp/> (プロジェクトHP)